



「働く母親が増えてきた！」

# 現代の子育て事情と”かめっ子”が必要な理由



平成30年12月

神奈川県福祉保健センターこども家庭支援課長	岩松	美樹
特定非営利活動法人 親がめ 理事長	山根	誠
神奈川県地域子育て支援拠点かな一ちえ施設長	塚原	泉

街には、クリスマスのイルミネーションが彩られ、いよいよ年末…

支え手の皆さまも、家に、外に、お忙しい毎日をお過ごしのことと思います。

さて、竹迫さんをお招きした4回の方面別交流会では、「妊娠期から地域を知り、安心して子育てをスタートしてもらえたら…」というテーマで、支え手の皆さんでアイデアを出し合い、かめっ子の旗やチラシにマタニティマークを付けるなどの試みが広がる機会になりました。近年は「乳幼児親子の参加期間が短くなり、4月になると顔ぶれがガラッと変わります。保育園入園の方が増えているのですかね～」というかめっ子の現場の声も、たくさん寄せられます。

そこで、今回の研修会では「就労型社会」を迎え復職する母親たちが増えていく中、今の時代の子育て状況・母親たちの生の声・“地域に種まく人達 かめっ子”の必要性について、土谷みち子先生から熱く！お話しいたします。

お忙しい折とは存じますが、ぜひとも、たくさんの方のご参加をお待ちしております。



## 2/4(月)

10時～12時

講師：土谷みち子先生(関東学院大学教授)

会場：神奈川県地域子育て支援拠点 かな一ちえ

(神奈川県東神奈川1-29 東部療育ビル3階)

- ◆ 参加申し込み : 1月21日(月)までに、FAXか、電話・郵送にてご連絡をお願いします。  
・各子がめ隊2～3名をお願いします。  
・同室保育を希望される方は、あわせて事前に申込みをお願いします。
- ◆ 問合せ : 神奈川県福祉保健センターこども家庭支援課 宗交・大友・大波・倉谷  
電話 411-7111 FAX 321-8820